



平成28年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年7月12日

上場会社名 株式会社アルファ 上場取引所 東
 コード番号 4760 URL <http://www.popalpha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅野 薫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長 (氏名) 佐藤 靖夫 TEL 086-277-4511
 四半期報告書提出予定日 平成28年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年8月期第3四半期の連結業績（平成27年9月1日～平成28年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|-------------|-------|---|------|---|------|---|----------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年8月期第3四半期 | 5,698 | — | 219 | — | 219 | — | 124 | — |
| 27年8月期第3四半期 | — | — | — | — | — | — | — | — |

(注) 包括利益 28年8月期第3四半期 89百万円 (-%) 27年8月期第3四半期 -1百万円 (-%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年8月期第3四半期 | 15.49 | — |
| 27年8月期第3四半期 | — | — |

(注) 平成28年8月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年8月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 28年8月期第3四半期 | 5,609 | 2,733 | 48.7 | 339.72 |
| 27年8月期 | — | — | — | — |

(参考) 自己資本 28年8月期第3四半期 2,733百万円 27年8月期 -1百万円

(注) 平成28年8月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年8月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年8月期 | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 |
| 28年8月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 28年8月期(予想) | — | — | — | 5.00 | 5.00 |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年8月期の連結業績予想（平成27年9月1日～平成28年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|---|------|---|------|---|---------------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 7,220 | — | 152 | — | 142 | — | 60 | — | 7.46 |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

平成28年8月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 — (社名) —、除外 — 社 (社名) —
該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しませんが、第1四半期連結会計期間において、株式会社オーケー企画の株式取得による企業買収を行ったため、連結の範囲に含めております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 28年8月期3Q | 9,154,442株 | 27年8月期 | 9,154,442株 |
| ② 期末自己株式数 | 28年8月期3Q | 1,108,499株 | 27年8月期 | 1,106,891株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 28年8月期3Q | 8,046,795株 | 27年8月期3Q | 8,047,998株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期及び前期末との比較分析は行っておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益は足元での回復傾向が続き、個人所得も改善の兆しが続いて見受けられるなど、明るい動きが見られます。その一方、人手不足が慢性化し、新興国を中心に景気停滞懸念があり、株価や為替動向が依然不安定な動きを示すなど、先行きには不透明感も残っております。

このような環境の中、自社企画製品は、eコマース（オンラインショップ）を利用した受注が引き続き増加傾向にあり、売上高は815百万円となりました。

別注製品は、採算性を重視した取引選別の継続に加え、一部大口取引先での競争激化による受注の減少があったものの、その他の既存顧客との取引拡大により、売上高は2,810百万円となりました。

商品は、年末を含めた装飾物、演出物の売上が大きく増加したことやイベント商品の売上が堅調に推移したことなどに加え、平成27年9月1日に完全子会社化した株式会社オーケー企画の売上が寄与したことなどがあり、売上高は2,072百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,698百万円となりました。

一方損益面では、株式会社オーケー企画に対するのれんの償却が発生したものの、別注製品を中心に売上総利益率が引き続き改善したことなどにより、営業利益は219百万円、経常利益は219百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は124百万円となりました。

なお、当社グループは広告等販売促進用品の企画・製作及び販売等を行う事業の単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,347百万円となりました。その主な内訳は現金及び預金1,486百万円、受取手形及び売掛金1,171百万円、商品及び製品536百万円であります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は2,262百万円となりました。その主な内訳は建物（純額）241百万円、土地1,059百万円、のれん151百万円、退職給付に係る資産325百万円であります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,985百万円となりました。その主な内訳は支払手形及び買掛金915百万円、短期借入金350百万円、1年内返済予定の長期借入金112百万円であります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は890百万円となりました。その主な内訳は長期借入金369百万円、役員退職慰労引当金443百万円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は2,733百万円となりました。その主な内訳は資本金409百万円、資本剰余金417百万円、利益剰余金1,977百万円、自己株式△263百万円、退職給付に係る調整累計額152百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年10月14日に公表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、第1四半期連結会計期間より、株式会社オーケー企画の株式取得による企業買収を行ったため、四半期連結財務諸表を作成しております。なお、連結の範囲に含まれる子会社の数は同社及び株式会社エー・エス・エープランニングの2社であります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第3四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更に伴う当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成28年5月31日)

| | |
|---------------|-----------|
| 資産の部 | |
| 流動資産 | |
| 現金及び預金 | 1,486,899 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,171,331 |
| 商品及び製品 | 536,738 |
| 仕掛品 | 30,766 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,973 |
| その他 | 121,430 |
| 貸倒引当金 | △2,029 |
| 流動資産合計 | 3,347,109 |
| 固定資産 | |
| 有形固定資産 | |
| 建物(純額) | 241,255 |
| 土地 | 1,059,336 |
| その他(純額) | 69,036 |
| 有形固定資産合計 | 1,369,628 |
| 無形固定資産 | |
| のれん | 151,896 |
| その他 | 87,468 |
| 無形固定資産合計 | 239,364 |
| 投資その他の資産 | |
| 退職給付に係る資産 | 325,187 |
| その他 | 334,223 |
| 貸倒引当金 | △5,771 |
| 投資その他の資産合計 | 653,639 |
| 固定資産合計 | 2,262,632 |
| 資産合計 | 5,609,742 |
| 負債の部 | |
| 流動負債 | |
| 支払手形及び買掛金 | 915,517 |
| 短期借入金 | 350,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 112,968 |
| 未払法人税等 | 88,055 |
| 賞与引当金 | 48,785 |
| その他 | 470,553 |
| 流動負債合計 | 1,985,879 |
| 固定負債 | |
| 長期借入金 | 369,482 |
| 退職給付に係る負債 | 1,223 |
| 役員退職慰労引当金 | 443,216 |
| その他 | 76,538 |
| 固定負債合計 | 890,460 |
| 負債合計 | 2,876,339 |
| 純資産の部 | |
| 株主資本 | |
| 資本金 | 409,796 |
| 資本剰余金 | 417,733 |
| 利益剰余金 | 1,977,355 |
| 自己株式 | △263,311 |
| 株主資本合計 | 2,541,573 |
| その他の包括利益累計額 | |
| その他有価証券評価差額金 | 39,746 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 152,084 |
| その他の包括利益累計額合計 | 191,830 |
| 純資産合計 | 2,733,403 |
| 負債純資産合計 | 5,609,742 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年5月31日) |
|------------------|---|
| 売上高 | 5,698,045 |
| 売上原価 | 3,491,280 |
| 売上総利益 | 2,206,765 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,986,930 |
| 営業利益 | 219,835 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息及び配当金 | 1,538 |
| 投資有価証券償還益 | 2,974 |
| 還付消費税等 | 2,655 |
| 保険解約返戻金 | 2,889 |
| その他 | 2,619 |
| 営業外収益合計 | 12,677 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 9,523 |
| 為替差損 | 441 |
| その他 | 2,764 |
| 営業外費用合計 | 12,728 |
| 経常利益 | 219,784 |
| 特別利益 | |
| 固定資産売却益 | 24 |
| 特別利益合計 | 24 |
| 特別損失 | |
| 固定資産売却損 | 303 |
| 特別損失合計 | 303 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 219,506 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 112,066 |
| 法人税等調整額 | △17,194 |
| 法人税等合計 | 94,871 |
| 四半期純利益 | 124,634 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 124,634 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成28年5月31日) |
|-----------------|---|
| 四半期純利益 | 124,634 |
| その他の包括利益 | |
| その他有価証券評価差額金 | △24,415 |
| 退職給付に係る調整額 | △10,927 |
| その他の包括利益合計 | △35,343 |
| 四半期包括利益 | 89,290 |
| (内訳) | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 89,290 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | - |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは広告等販売促進用品の企画・製作及び販売等を行う事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。